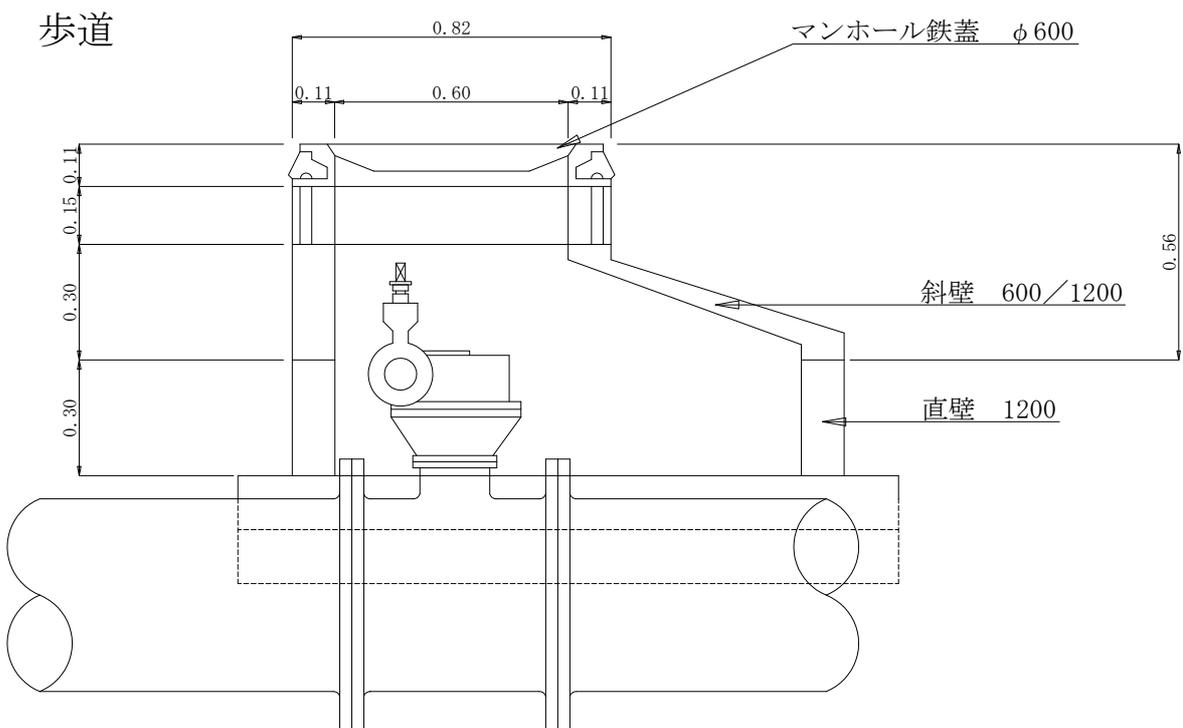
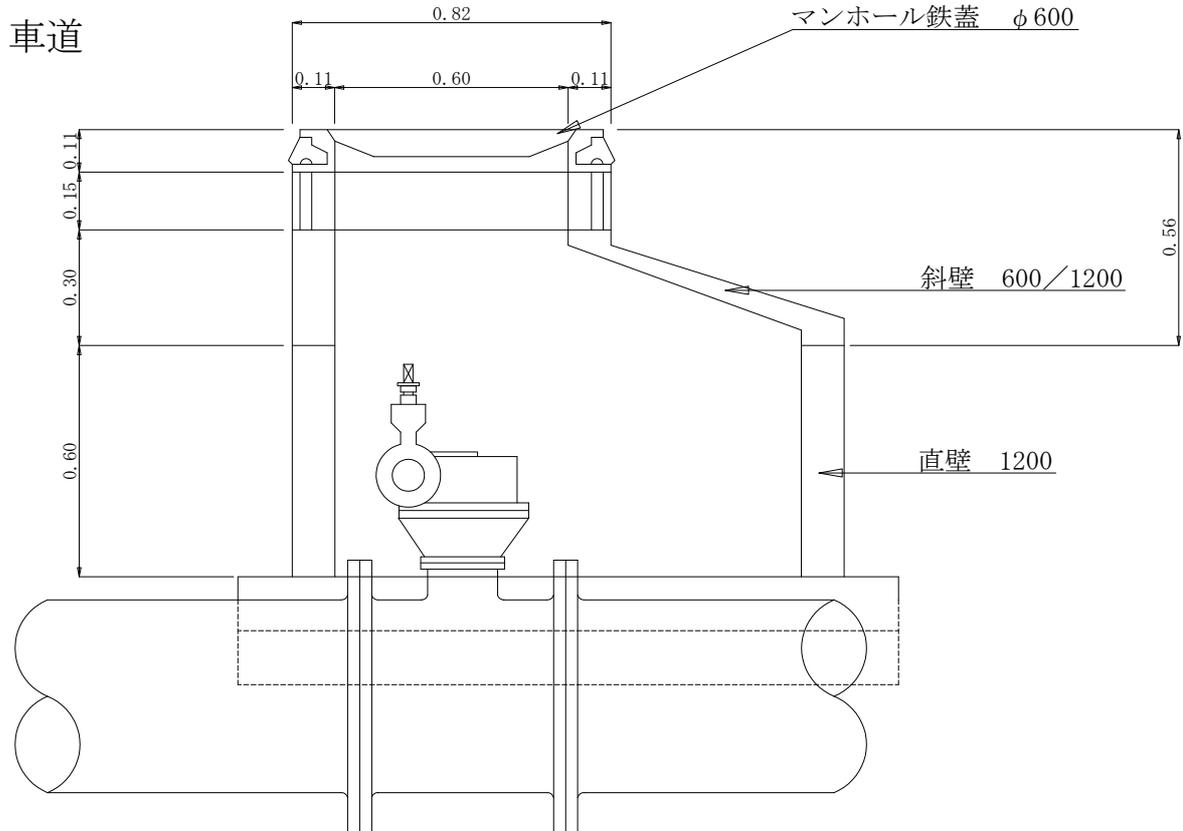


付則 8 弁栓類据付標準図

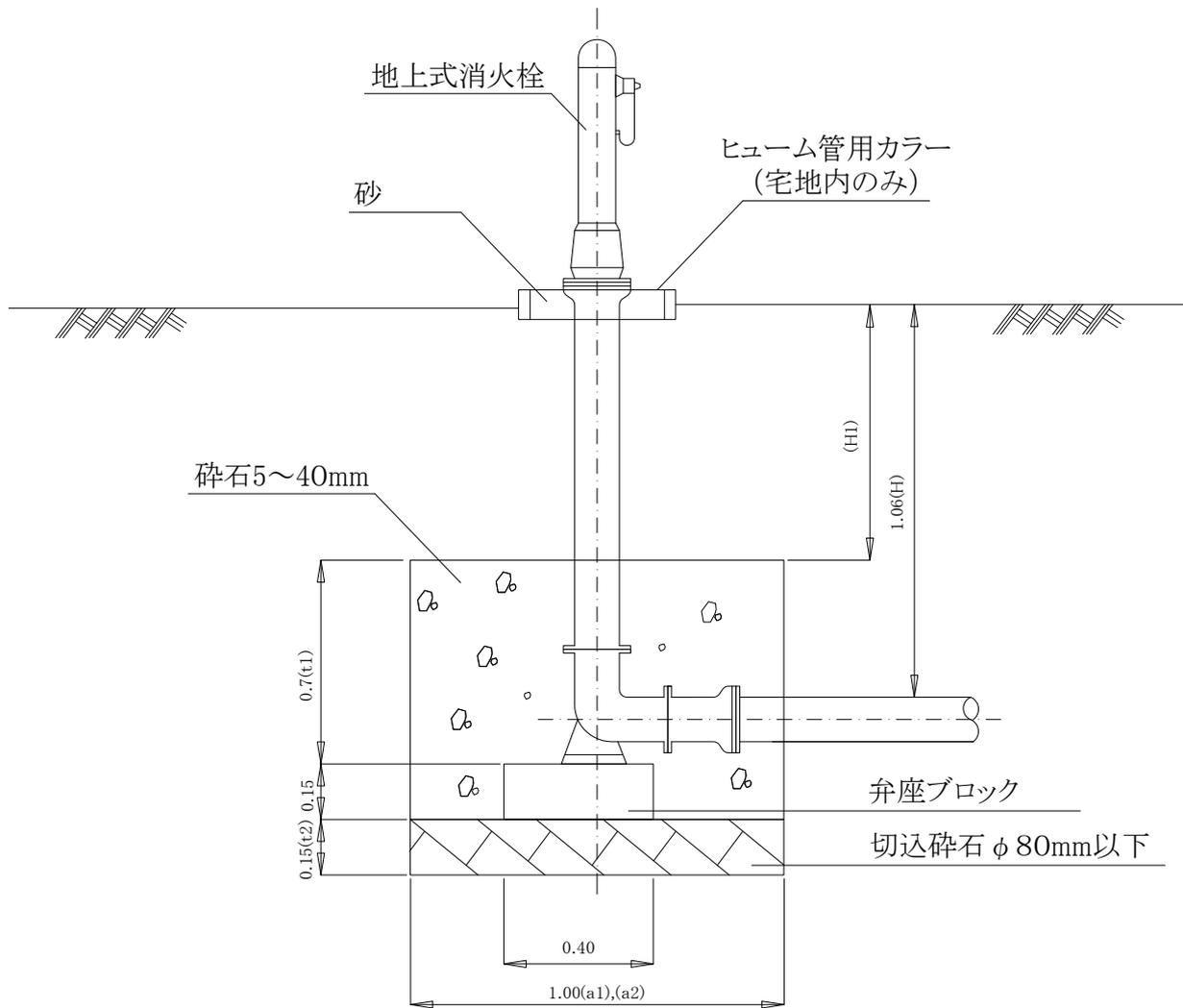
バタフライ弁据付標準図

S=1 : Free 単位 m



地上式消火栓据付工標準図

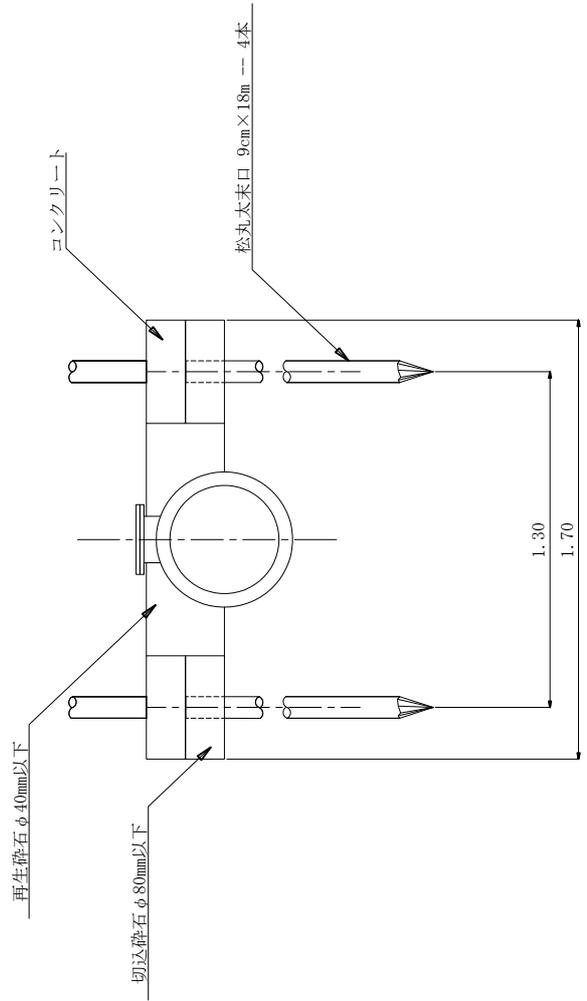
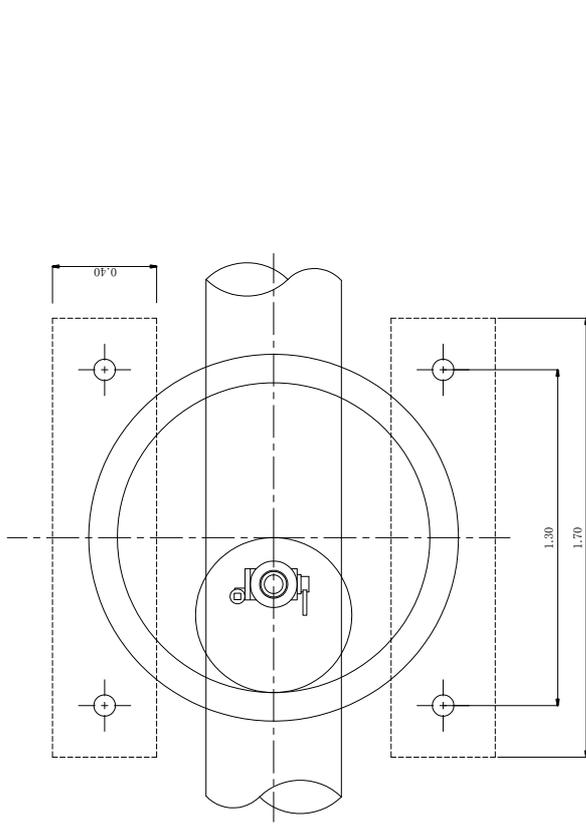
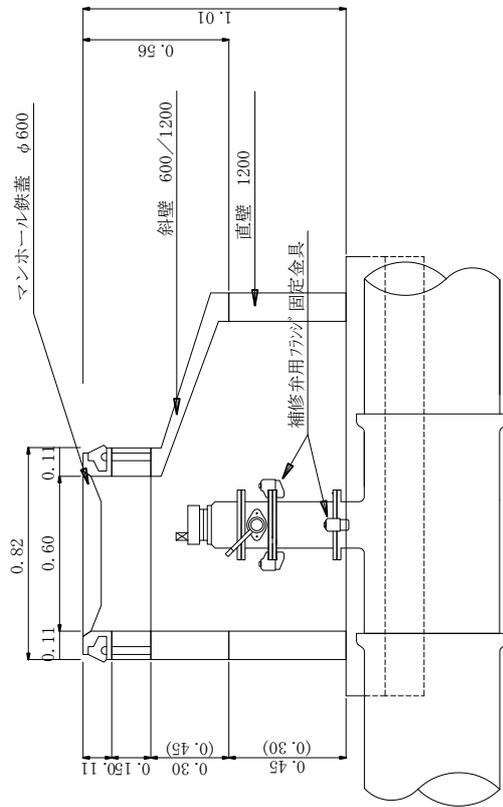
S=1:Free 単位 m



工種	仕様	計算式	数量
切込砕石	φ 80mm以下	$1.00 \times 1.00 \times 0.15$	0.15 m^3
砕石	φ 5~40mm	$1.00 \times 1.00 \times 0.85 - 0.40^2 \times 0.15 - 1.15 \times 0.785 \times 0.093^2$	0.82 m^3

組立式マンホール据付標準図(車道)

地下式消火栓・空気弁 S=1:Free 単位 m



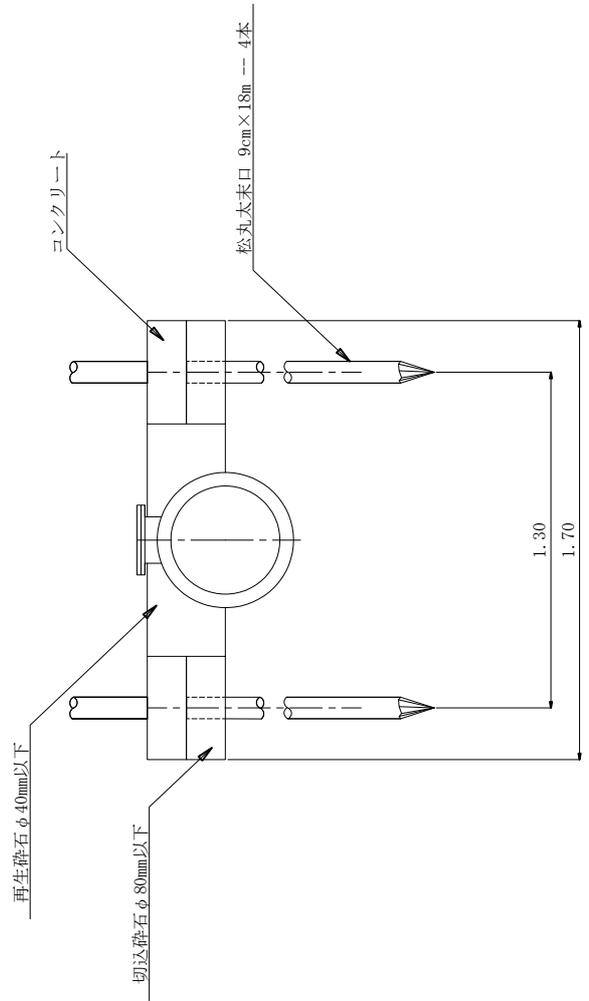
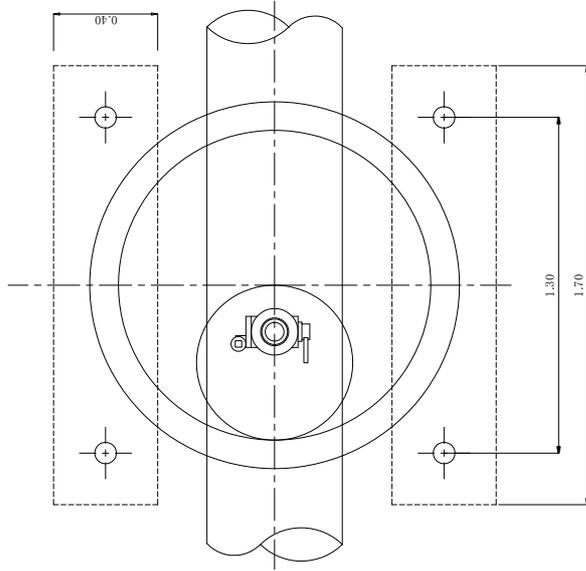
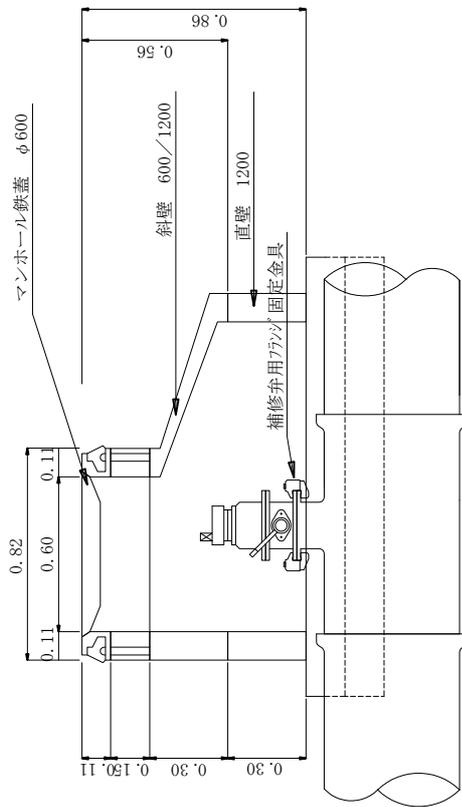
材料表

工種	仕様	計算式	数量
切込砕石	φ80mm以下	$0.15 \times 0.40 \times 1.70 \times 2$	0.20 m ²
コンクリート	$\sigma=16\text{N}/\text{mm}^2$	$1.70 \times 0.15 \times 0.40 \times 2$	0.20 m ²
形枠		$(1.70 \times 0.40) \times 0.15 \times 4$	1.26 m ²
再生砕石	RC-40 φ40mm以下	$\{0.90 \times 0.30 - 0.785 \times 0.374^2 \times 1/2\} \times 1.70$ $- 0.785 \times 0.093^2 \times (0.30 - 0.374/2)$	0.36 m ²

(注) 1. 必要に応じ排水用VPφ25を弁室内に設けること。
 2. 足掛金具(ステップ)の位置は現場状況により向きを合わせて設けること。
 3. 上記計算式及び数量は、主管口径φ350・分岐口径φ75としている。

組立式マンホール据付標準図(歩道)

地下式消火栓・空気弁 S=1:Free 単位 m



材料表

工種	仕様	計算式	数量
切込砕石	φ80mm以下	$0.15 \times 0.40 \times 1.70 \times 2$	0.20 m ²
コンクリート	φ=16N/mm ²	$1.70 \times 0.15 \times 0.40 \times 2$	0.20 m ²
形枠		$(1.70 \times 0.40) \times 0.15 \times 4$	1.26 m ²
再生砕石	RC-40 φ40mm以下	$\{0.90 \times 0.30 - 0.785 \times 0.374^2 \times 1/2\} \times 1.70$ $- 0.785 \times 0.093^2 \times (0.30 - 0.374/2)$	0.36 m ²

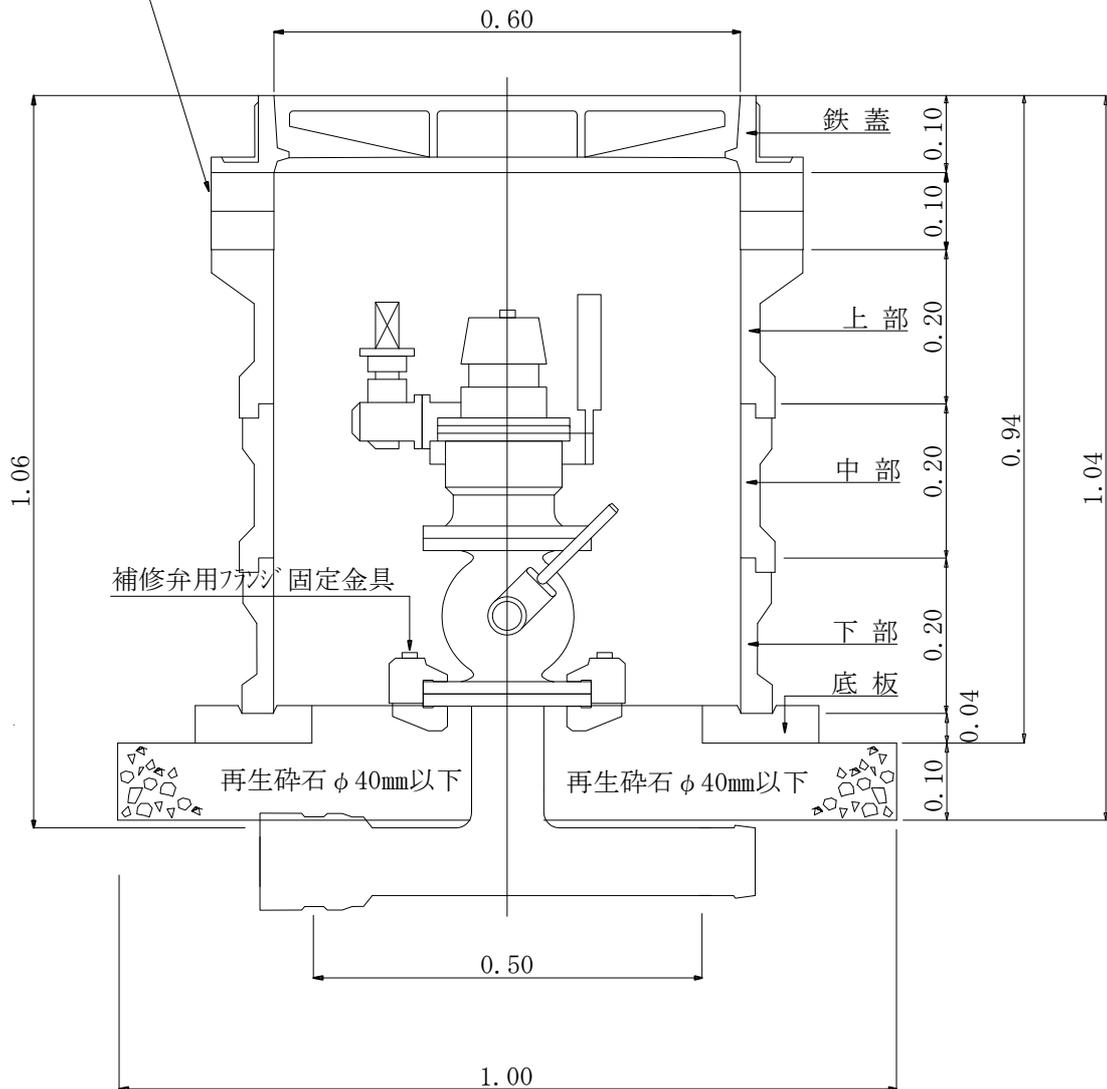
- (注) 1. 必要に応じ排水用VPφ25を弁室内に設けること。
 2. 足掛金具(ステップ)の位置は現場状況により向きを合わせて設けること。
 3. 上記計算式及び数量は、主管口径φ350・分岐口径φ75としている。

レジンコンクリート製マンホール据付標準図(車道)

地下式消火栓・空気弁

S=1:Free 単位 mm

無収縮モルタル
調整リング



- (注) 1. 上図は、車輛の通行しない歩道の据付標準図である。
2. ボックス内に防凍対策を講じること。

多目的仕切弁据付工標準図

S=1:Free 単位 m

